TDB

株式会社帝国データバンク
札幌支店
札幌市中央区南２条西 9-1-17
TEL:011-272-3033（代表）
https://www.tdb.co.jp
景気動向オンライン　https://www.tdb-di.com

特別企画　：　2023 年冬季賞与に関する道内企業の動向調査

冬のボーナス、道内企業の 26.2%で「増加」

～ ボーナスの増大が消費拡大の起爆剤に期待 ～

賃上げを実施する企業が広がりを見せてきたなか、それを上回るスピードで物価高が進み、実質賃金は 18 カ月連続で低下している。2023 年は、3 年あまり続いた新型コロナ禍が収束し、企業が選ぶ漢字で「変」がトップだった※。生成 AI の急速な活用拡大など時代が大きく変わる節目を迎えるなかで、2024 年は賃金の動きが最大の焦点になるとみられる。

こうした状況のもと、帝国データバンク札幌支店は、道内企業の 2023 年冬季賞与の動向について調査を実施した。調査期間は 2023 年 11 月 16 日～30 日、調査対象は道内 1,139 社で、有効回答企業数は 520 社（回答率 45.7%）。

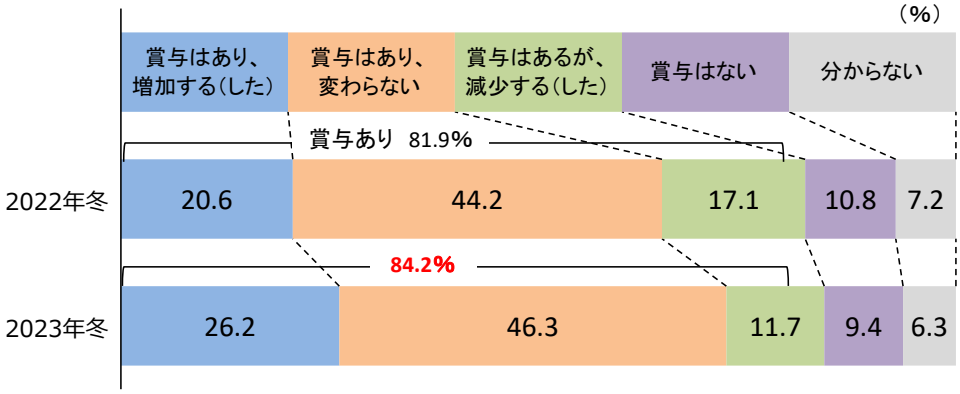
※ 帝国データバンク「企業が選ぶ今年（2023 年）を表す漢字アンケート」（2023 年 11 月 28 日発表）

調査結果

1. 冬季賞与の１人当たり平均支給額が前年より「増加」する企業は 26.2%に上昇

2023 年の冬季賞与（ボーナス、一時金、寸志など含む）の従業員 1 人当たり平均支給額について、「賞与はあり、増加する（した）」企業は 26.2%となった。2022 年に冬季賞与が「増加する（した）」と答えた企業の割合（20.6%）から 5.6 ポイント増加。「賞与はあり、変わらない」企業（46.3%）も増加した一方で、「賞与はあるが、減少する（した）」企業（11.7%）と「賞与はない」企業（9.4%）は減少した。また、冬季賞与が 2 年連続で増加する企業[1]は 11.7%と昨年から 5.9 ポイント上昇した。

道内企業の冬季賞与の支給状況（1 人当たり平均）

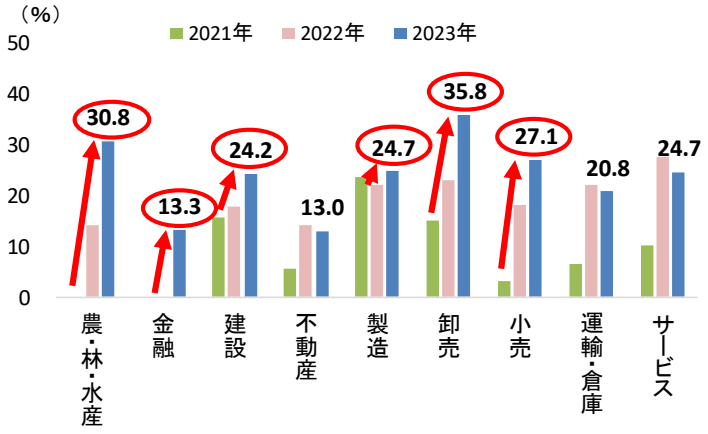


[1] 2 年連続「増加」の母数は、2022 年と 2023 年の両方に回答した企業数である 428 社（昨年分は 2021 年と 2022 年の両方に回答した企業数 417 社）。

2. 冬季賞与が「増加」する企業の割合、9 業界中 6 業界で高まる

業界別では、9 業界中 6 業界で冬季賞与が「増加」する企業の割合が前年から高まった。また、2 年前の 2021 年との比較では、全ての業界で割合が上昇している。2023 年の割合が最も高かった「卸売」の企業からは、「外食関係を中心に売り上げ回復の基調が続いている」（飲食料品卸売）との声が聞かれた。

冬季賞与が「増加」する道内企業の割合（業界別）



2023 年冬は企業の 84.2%が、ボーナスや一時金などを含め何らかの賞与を支給する予定となった。実質賃金の減少が続くなかで、賞与の増大が消費拡大の起爆剤となることが期待される。

株式会社帝国データバンク札幌支店
【問い合わせ先】011-272-3933（情報部直通）
担当：松田、吉原、柳澤

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。